

日本風景街道 ベストプラクティス集（案）

V e r . 3

別冊：活動資金調達事例

～ ご使用にあたって ～

●目的

本事例集は、風景街道パートナーシップの方々が、活動を行う際の参考にして頂くことを目的としています。

●連絡先

・各活動事例に関する御質問については、「問い合わせ先」に記載した連絡先にお問い合わせすることができます。

（なお、「助成主体」に記載した電話番号等は、各主体のHPから引用したものです。）

・その他活動等に関する御質問につきましては、管轄する各地方協議会へお問い合わせください（巻末をご参照ください）。

風景街道の登録状況

～平成23年1月末現在 全国で120ルートが登録～

近畿風景街道協議会

- ① 日本文化のクロスロード
(横大路・下ツ道)
- ② 新世紀くらわんかストリート
- ③ 丹後半島「古代ロマン街道」
- ④ 日本風景街道 熊野
- ⑤ 日本風景街道伊勢街道
- ⑥ 御所まち近世景観街道
～近世物流の要所～
- ⑦ 中之島・大川・御堂筋回廊
- ⑧ 若狭熊川・鯖街道
- ⑨ 琵琶湖さざなみ街道・中山道
- ⑩ たんば三街道
- ⑪ 愛宕街道(京都烏居本)
- ⑫ 悠久の竹内街道
- ⑬ 三国湊のまち・海・緑・
そして人を結ぶみち
- ⑭ 但馬漁火ライン
- ⑮ 日本風景街道まほろば
- ⑯ 日本風景街道
～難波宮と大阪・熊野街道
- ⑰ 美山かやぶき由良里街道
- ⑱ ふくいやまざわ天下一街道
- ⑲ 西の鯖街道

北陸風景街道協議会

- ① 日本海パークライン
- ② 北アルプス大展望・最長最古の塩の道ルート
- ③ 金沢城下 野町・弥生誘い街道
- ④ 奥能登絶景海道
- ⑤ 良寛も歩いた弥彦浪漫の道
- ⑥ 日本の原風景
「枝垂れ桜の咲く里への回り道」
- ⑦ 飛越交流ぶり・ノーベル出世街道
- ⑧ よりみち街道『中越』
- ⑨ 越後妻有里山回廊
- ⑩ 佐渡國しま海道

シーニックバイウェイ 北海道推進協議会

- ① 支笏洞爺ニセコルート
- ② 大雪山・富良野ルート
- ③ 東オホーツクシーニックバイウェイ
- ④ 宗谷シーニックバイウェイ
- ⑤ 釧路湿原・阿寒・摩周
シーニックバイウェイ
- ⑥ 函館・大沼・噴火湾ルート
- ⑦ 萌える天北オロロンルート
- ⑧ 十勝平野・山麓ルート
- ⑨ トカプシ雄大空間

中国地方風景街道協議会

- ① R185さざなみ海道
- ② 歴史街道「萩往還」
- ③ 人間文化の原風景
～ご縁をつなぐ神仏の通ひ路～
- ④ 本州最西端の道「風波のクロスロード」
- ⑤ しまなみ風景街道
- ⑥ 大山遡望歴史の道
- ⑦ 風待ち海道 ～隠岐まるごとミュージアム～

東北風景街道協議会

- ① のしろ白神の道
- ② ふくしま浜街道
ハッピーロード
- ③ みちのくおとぎ街道
- ④ 菅江真澄と巡るあきたの道
- ⑤ 桑折宿まちなか街道
- ⑥ 忘れられた道造りの歴史と
絶景を「江戸の旅日記から
感じる道」
- ⑦ 鹽竈海道
- ⑧ 奥州街道 温故知新の道
- ⑨ 青森エントランスロード
- ⑩ 菓子の松街道
- ⑪ 出羽の古道 六十里越街道
- ⑫ 城下町あいづ道草街道
- ⑬ 広瀬川せせらぎ緑道
- ⑭ 弘前まちなか散策街道
- ⑮ 越後米沢街道・十三峠
- ⑯ 釜石「鉄のみち」
- ⑰ 十和田奥入瀬浪漫街道
- ⑱ 奥州街道と縄文のみち
- ⑲ 黄花紅の東むつ湾ルート

九州風景街道推進会議

- ① 日南海岸きらめきライン
- ② 日豊海岸シーニック・バイウェイ
(蒲江・北浦大漁海道)
- ③ ながさきサンセットロード
～橋でつながる教会と歴史の道～
- ④ 北九州おもてなしの“ゆっくりかいどう”
- ⑤ ちよっとよりみち 唐津街道むなかた
- ⑥ かごしま風景街道
- ⑦ 玄界灘風景街道
- ⑧ 九州横断の道 やまなみハイウェイ
- ⑨ 九州横断の道 阿蘇くまもと路
- ⑩ 「豊の国歴史ロマン街道」
一小倉・足立山から宇佐の森へ

風景街道中部地方協議会

- ① 日本風景街道「伊勢熊野みち」
- ② ぐるり・富士山風景街道
- ③ 二つのアルプスに抱かれた「信州伊那アルプス街道」
- ④ 新しさからなつかしさ塩の道～中馬街道～
- ⑤ こころのふるさと「木曾路」中山道
- ⑥ 飛騨地域風景街道
- ⑦ 渥美半島の花浪浪漫街道
- ⑧ 信州みのわ花街道
- ⑨ 古道ロマン「東山道」
- ⑩ “なごみの伊豆 なごみの道” 風景街道
- ⑪ 浜名湖サイクリングロード
- ⑫ 美濃白川 四季彩街道
- ⑬ 民俗芸能と南北朝歴史浪漫のみち「秋葉街道」
- ⑭ 南信州パノラマ街道
- ⑮ ざらり三橋志摩ゆやけパール街道
- ⑯ 東海道「駿河2峠6宿風景街道」
- ⑰ 信州遠山郷「天に至る まつり古道」
- ⑱ 大井川流域「南アルプスへの道・お茶の道」

四国風景街道協議会

- ① いやし・もてなし神山街道
- ② むれ源平石ありロード
- ③ 源平ロマン街道
- ④ 南いよ風景かいどう
- ⑤ 土居廊中
- ⑥ 四万十かいどう
- ⑦ 光まわり回廊～阿南～
- ⑧ 美馬市まほろば夢街道
- ⑨ 砥部陶街道
- ⑩ 土佐のまほろば夢街道
- ⑪ 三好市秘境ロマン街道

風景街道関東地方協議会

- ① 浅間・白根・志賀さわやか街道
- ② 千曲川・花の里山風景街道
- ③ 江戸・東京・みらい街道
- ④ 『東京・迎賓地区』
- ⑤ ルート299北ヶ岳しらかば街道
- ⑥ 千変万化の筑波山「まち」と「さと」周遊ルート
- ⑦ 時空から天空への道 日光街道
- ⑧ 秩父路リネッサンス
- ⑨ 日本風景街道298三郷
- ⑩ 浅間ロングトレイル
- ⑪ 甲州夢街道(八王子・相模湖・藤野エリア)
- ⑫ 南房総・花海街道
- ⑬ ハケ岳南麓風景街道
- ⑭ 東海道 風景街道
- ⑮ 歴史街道「ぶらり大磯」(Slow Life in OISO)
- ⑯ ロングビーチ 癒しの九十九里街道

沖縄地方風景街道協議会

- ① 琉球歴史ロマン街道「舊道」

《 目 次 》

区 分	事例名称	ルート名称	頁
民間企業等の支援制度活用	「観光資源活用トータルプラン」 “来て見て良かった！また来るよ！”	のしろ白神の道	1
		ふくいやまぎわ天下一街道	2
	セブン-イレブンみどりの基金	『東京・迎賓地区』	3
地方公共団体等の支援制度活用	国頭村各種団体育成補助金	琉球歴史ロマン街道「宿道」	4
	特定地場産業ブランド確立支援事業	むれ源平石あかりロード	5
クレジットカードとの提携	「SCENE」カード	シーニックバイウェイ北海道 指定ルート	6
電子マネーとの提携	隠岐ジオパークWAON	風待ち海道 ～隠岐まるごとミュージアム～	7
林業との連携	間伐材の出荷	日本の原風景 「枝垂れ桜の咲く里への回り道」	8
オリジナル商品の開発・販売	フォトコンテスト入賞作品を用いた オリジナル商品の開発・販売	奥能登絶景海道	9
広告料収入による印刷物作成	塩の道ルートマップ	北アルプス大展望・最長最古の 塩の道ルート	10
社会実験の活用	道路植栽帯管理システム社会実験	ながさきサンセットロード ～橋でつながる教会と歴史の道～	11

取組み概要

木のまちづくり」等の取組みを通じた 一体的な圏域としての「のしろ白神の道」の創出

のしろ白神ネットワークでは、各団体の相互交流や連携を通じて、秋田杉や地域資源を活用したものづくり、まちなか美化活動、中心市街地活性化イベントの開催などを自分たちのことから取り組み、環境や景観に配慮した「木」のまちづくりを進めている。

本プランは、これまで実施してきた活動を基本に四季おりおりの変化を楽しみながら、色々な木との多彩なふれあい方、使い方を提案するとともに、木のまちづくり、木のある暮らしの体験などの様々な取り組みや地域にある魅力ある風景を資源として、都市との交流を進め、魅力ある一体的な圏域を形成するために、①「木のある風景“ぐるっと満喫”プロジェクト」、②「木づくり“木育”プロジェクト」、③「木のあるまちで“ふれあい”プロジェクト」、④木のぬくもり・香り“グッズ”開発・販売プロジェクト」、⑤「木のまち“知って”プロジェクト」の5つのプロジェクトを展開し、「のしろ白神の道」を創出するものである。



参考) <http://www.highway.or.jp/work3/h21/summary2.pdf>

制度概要

名称

「観光資源活用トータルプラン」
“来て見て良かった！また来るよ！”

助成主体

財団法人 高速道路交流推進財団

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町3-42-3

HP <http://www.highway.or.jp/work3/index.html>

助成対象者・事業

- ・ 社団、財団、NPO法人又は地方公共団体が出資する法人など
- ・ 高速道路等の利用増につながる観光資源の広域的活用プラン

助成要件

- ・ すでに地域観光振興等に取り組むなど活動実績がある団体であること
- ・ 応募者自体が実施できるプラン及び団体であること
- ・ 受賞後3年以内にプランの実現が可能なこと

助成金額・率

最優秀賞：最高3,000万円、優秀賞：最高1,000万円

実現までの経緯

HPで情報を得て申請、1・2次審査を経て「優秀賞」に選定された。

問い合わせ先

東北地方整備局 能代河川国道事務所 調査第二課内

〒016-0121 秋田県能代市鰺沢字一本柳97-1 電話 0185-70-1194

取組み概要

地域資源を『磨く』『つなぐ』『惹きつける』観光ルートの確立

ふくいやまぎわ天下一街道広域連携協議会では、うわべだけを見て回るような今までの観光周遊ルートの提案ではなく、①“やまぎわ”に形成された歴史や文化が、「天下一」の誇るべき地域資源であることを再認識し、②いまだ守られ続けてきている“やまぎわ”の環境の素晴らしさ、ホンモノの良さ、四季の移り変わりを肌感じてほしい、③この環境と「天下一」の地域資源を守り、未来へ継承してほしい、ということをテーマに新たな観光ルートの確立に向けて、平成20年7月18日に協議会を設立し活動を行っている。

本プロジェクトでは、団体ツアーの誘致や地元住民向けのバスツアーの開催、地元ボランティアガイドの研修、HPの作成や、ガイドブック・ドライブマップの作成、高速道路SAでのPR活動などを行ってきた。

また、今回の支援を契機に、やまぎわ天下一街道におとずれた観光客の皆様アンケートを行い、観光の動向について調査が進められている。



ルートマップ表紙



参考) <http://www.highway.or.jp/work3/h19/summary3.pdf>

制度概要

名 称

「観光資源活用トータルプラン」
“来て見て良かった！また来るよ！”

助成主体

財団法人 高速道路交流推進財団
〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町3-42-3
HP <http://www.highway.or.jp/work3/index.html>

助成対象者・事業

- ・ 社団、財団、NPO法人又は地方公共団体が出資する法人など
- ・ 高速道路等の利用増につながる観光資源の広域的活用プラン

助成要件

- ・ すでに地域観光振興等に取り組むなど活動実績がある団体であること
- ・ 応募者自体が実施できるプラン及び団体であること
- ・ 受賞後3年以内にプランの実現が可能なこと

助成金額・率

最優秀賞：最高3,000万円、優秀賞：最高1,000万円

実現までの経緯

福井県観光連盟より情報を得て申請、1・2次審査を経て「優秀賞」に選定された。

問い合わせ先

ふくいやまぎわ天下一街道広域連携協議会 電話 0776-20-0741

取組み概要

沿道緑地帯における景観修繕活動の実施

『東京・迎賓地区』では、良好な景観や良質な観光資源が存在している当該地域を人の目線において繋ぎ、整然とした美しい街並みの中に育み、国際的水準と規模の商業施設・環境拠点づくりを目指して活動を行っている。

本取り組みは、青山エリアにおける緑化・フラワリング活動を通し、外苑前・青山3丁目付近の沿道の緑地帯一部の景観修繕に向けた活動を行う際の費用の助成を受けたものである。

環境市民活動助成

■活動助成

市民から寄せられた募金を自然環境の保護・保全など、市民が主体となって行っている環境活動に広く社会還元することを目的とした助成

■広域連携促進助成

都道府県を越えた各地のネットワーク・連携を通じ、全国的に展開される環境市民活動の効果を高めるための事業を支援

■自立事業助成

助成期間内に事務所費・人件費などの財政基盤を安定的に確保できる事業を構築し、自立した活動ができる環境NPOを目指す団体を支援

地域美化活動助成

■地域清掃活動助成

ごみを落とさない心を育み、美しい街並みをつくることを目指す、日本全国各地の美化活動を支援

■緑化植花活動助成

緑と花あふれる美しい街並みをつくることを目指す日本全国各地の緑化植花活動を支援

市民主体の地域社会の実現を目指します



活用した
助成制度

セブン-イレブン緑の基金2010年版パンフレットより抜粋

制度概要

名称

セブン-イレブンみどりの基金 緑化植花活動助成

助成主体

セブン-イレブン記念財団

〒102-8455 東京都千代田区二番町8-8

HP <http://www.7midori.org/josei/index.html>

助成対象者・事業

- ・継続的に活動し、名簿や年度毎の収支報告などがあり、組織的に活動を行っている市民団体
- ・公共の場所やそれに準じる公共性の高い場所で、市民が主体となって企画し、継続して行っている緑や花を植える活動

助成内容

- ・苗木や花の種・苗・球根
- ・有機肥料の購入費
- ・一般参加者募集チラシ・ポスター
- ・ボランティア保険

約46万円（上限100万円）

実現までの経緯

HPで情報を得て申請、審査を経て選定された。

問い合わせ先

『東京・迎賓地区』パートナーシップ会議 事務局

〒107-0061 東京都港区北青山3-3-17 GREEN House

電話 03-5770-3790

取組み概要

『首里城お水取り行事』の実施

琉球歴史ロマン街道「宿道」の『沖縄南部風景街道パートナーシップ』では、各NP0団体、地域住民、地元自治体等と共に、ルートの景観点検ツアーの開催や、構成団体のガイドイベント等、新たなルートの開発を通じて、「道路を通じた南部の地域振興」を目指した活動を行っている。

沖縄総合事務局は、沖縄の国際観光・交流拠点形成を図るため、平成13年度より、その核となる事業を琉球歴史回廊構想推進事業として認定した。認定された事業主体には、各自治体が支援を行っており、この事業に認定された『首里城お水取り行事』の事業主体であるNP0法人首里まちづくり研究会は国頭(くにがみ)村の支援を受けている。

『首里城お水取り行事』は、沖縄南部風景街道パートナーシップのメンバーであるNP0法人首里まちづくり研究会が、平成10年に復活させた伝統行事で、北部の辺戸(へど)から首里へ聖なる水を運び、首里城へと献上する沖縄の自然と祖先を崇拝する儀式である。しかし、単なる儀式でなく、お水を取る辺戸の水資源の保全や、この水を奉納する首里と過疎化が進む辺戸との交流を深めるイベントであることが評価され、第11回日本水大賞の審査員特別賞(NP0法人首里まちづくり研究会、沖縄南部風景街道パートナーシップの連名)を受賞した。



▲お水取り行事 辺戸(平成20年12月)

制度概要

名 称

国頭村 各種団体育成補助金

助成主体

国頭村教育委員会 社会教育課
〒905-1495 沖縄県国頭郡国頭村字辺土名121
電話 0980-41-2101 (代)

助成対象者・事業

国頭村各種団体の育成強化を図るため村長が認めた団体

助成要件

同上

助成金額・率

100,000円

実現までの経緯

国頭村の行政担当者からの推薦を受け申請し、交付を受けた。

問い合わせ先

沖縄地方風景街道事務局
〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち2-1-1那覇第2合同庁舎2号館
内閣府沖縄総合事務局道路建設課内
電話 098-866-1914

カテゴリー	資金調達	事例名称	特定地場産業ブランド確立支援事業
地域ブロック	四国	ルート名称	むれ源平石あかりロード

取組み概要

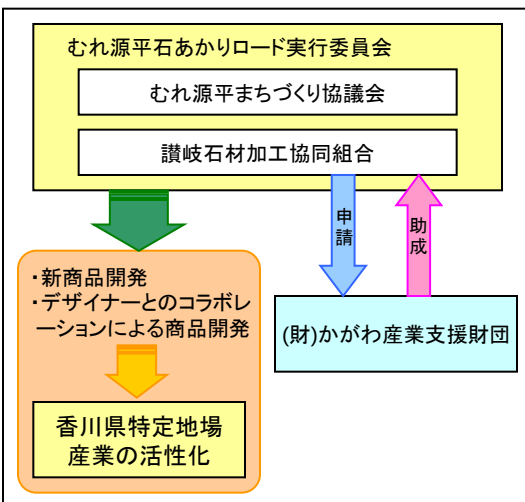
沿道を灯す「石あかり」のブランド化

むれ源平まちづくり協議会では、様々な方面から牟礼町の活性化の方向性を検討し、牟礼の原風景を、源平の史跡文化と庵治石（あじいし）を中心とした石材産業文化と位置づけ、この二つのコンセプトを基に事業を展開しています。

活動の中心となるエリアは、源平合戦の史跡や石材事業所が集積する牟礼・庵治街道沿線の地域で、同会はこのエリアにおいて、地域の方々や地元の中学生と一緒に、史跡の保存活動やボランティアガイド活動、道並みや駐車場の整備についての検討会、地域のガイドマップ作成などを行ってきました。

『むれ源平石あかりロード』は協議会において牟礼町の『原風景』である源平の史跡文化を散策するために、史跡と史跡を繋ぐ事ができないかとして誕生しました。史跡の間を地場産業である石材の加工技術を活かした『石あかり』で沿道を灯し、史跡散策、石あかり散策を楽しんでいただくもので、平成17年の誕生以来、町づくりの一端を担っています。

石材産地として、ものづくりの地域特性を活かして、他の地域や企業、産業とも積極的にコラボレーション事業を行うことにより、産業振興だけでなく地域振興とバランスの取れた事業展開が行われており、地域振興のモデル的な取組となっています。



制度概要

名称

特定地場産業ブランド確立支援事業

助成主体

財団法人 かがわ産業支援財団 総務部企画情報課
〒761-0301 高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル2階
電話 087-868-9901 FAX 087-869-3710

助成対象者・事業

- ・香川県内の特定地場産業の組合等又は単独企業等
- ・地場産品等のブランドを確立するために市場調査、実施計画の策定、デザイン開発、製品の情報発信及びそれらに付随する事業

助成金額・率

助成率：2/3以内 助成額：50万円以上500万円以下

実現までの経緯

数年前にかがわ産業支援財団より支援事業の案内があり、それ以降採択の可否にかかわらず毎年応募している。今回は、石あかりが特定地場産業の石材に該当し、産業界とまちづくり団体がジョイントした形でブランド化を目指す提案により採択された。

問い合わせ先

むれ源平まちづくり協議会（事務局長：中村）
〒761-0121 香川県高松市牟礼町牟礼2690 洲崎寺内
電話 090-7789-2106

取組み概要

クレジットカード利用額の活動費用への充当

シーニックバイウェイ北海道には、一般社団法人シーニックバイウェイ支援センターが運営する「道の駅&シーニックバイウェイロードライブ Hokkaido 倶楽部」の会員カード「SCENE」カードがある。

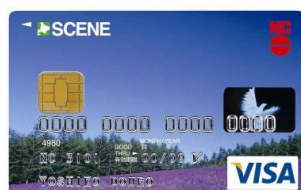
「SCENE」カードは、利用額の0.3%が北海道のドライブ環境の整備、地域資源の保護などを目的に還元される仕組みとなっている。カードの発行は、地域貢献の意識が高い北海道内企業「(株)ほくせん」の協力で実現し、ルートごとの風景をデザインし、応援したいルートを選ぶことができる。ルート別の利用金額に応じて還元額算出され、地域に配分される仕組み。



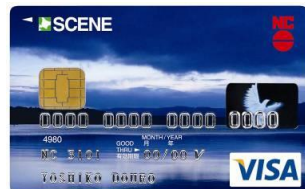
函館・大沼・噴火湾ルート



支笏洞爺二セコルート



大雪・富良野ルート



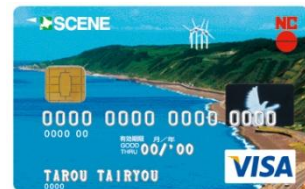
釧路湿原・阿寒・摩周
シーニックバイウェイ



東オホーツクシーニックバイウェイ



宗谷シーニックバイウェイ



萌える天北オロロンルート

参考) https://www.scenicbyway.jp/hokkaido_club/

制度概要

名称

「SCENE」カード

助成主体

一般社団法人 シーニックバイウェイ支援センター

助成対象者・事業

シーニックバイウェイ北海道指定ルート

助成要件

北海道のドライブ環境、地域資源の保護や整備・維持などを目的とした取り組みであること

助成金額・率

「SCENE」カードを用いた利用額の0.3%

実現までの経緯

地元大手の信販会社（株）ほくせんは、2006年からシーニックバイウェイ北海道広報紙の広告主として協力関係にあった。2007年、ETCカード発行等の連携協力を依頼したところ、同社の全面バックアップで実現。

問い合わせ先

一般社団法人 シーニックバイウェイ支援センター

〒060-0051 札幌市中央区南1条東2丁目11番地

電話 011-204-7107

取組み概要

電子マネー利用額の活動費用への充当

風待ち海道協議会では、来島者の増加を図るために日本風景街道に認定されている『風待ち海道』の魅力向上とブランド化を目的に、隠岐ならではの歴史・文化・自然環境を活かして、ユネスコが支援を行う世界ジオパーク認定を目指して活動を行っている。

本プロジェクトは、環境保全活動や地域社会への貢献活動に積極的に取り組むイオングループが、隠岐地域の発展を目的とした世界ジオパーク認定を目指した活動を支援するために、電子マネー『隠岐ジオパークWAON』を通じてその利用料の一部を寄付するものである。

また、今回の提携を契機に、イオン直営店において隠岐製品の販売や隠岐諸島の観光PRを行うとともに、社員研修の場所としての活用やグループ会社の旅行代理店による隠岐旅行商品の造成・販売なども進められている。

電子マネー『隠岐ジオパークWAON』を活用した、地域活動支援システム



制度概要

名称

イオンアイビス(株) WAONプロジェクト

助成主体

イオンアイビス株式会社 〒261-8503 千葉県千葉市美浜区高洲3-13-2
電話 043-298-8543

助成対象者・事業

電子マネーの活用によって地域振興・観光振興などを目指している地域および団体

助成要件

- ・地域ならではの歴史・文化・自然環境を保全・保護するとともに、イオングループが電子マネーを通じて地域貢献のできる地域
- ・対象地域全体としての活動であること

助成金額・率

隠岐ジオパークWAONカードを用いた利用額の0.1%

実現までの経緯

イオンリテールに対して隠岐における電子マネー導入の依頼を行い、隠岐地域全体としての取り組みであること、環境保全というテーマで一致したことによって、隠岐ジオパークWAONカードの発行が実現した。

問い合わせ先

風待ち海道協議会 〒685-0022 島根県隠岐郡隠岐の島町今津346-2
電話 08512-2-2126

カテゴリー	資金調達	事例名称	間伐材の出荷
地域ブロック	北陸	ルート名称	日本の原風景「枝垂れ桜の咲く里への回り道」

取組み概要

間伐材売却収入の活動費用への充当

徳合（とくあい）・仙納（せんのお）・筒石（つついし）の地域で日本風景街道に認定されている日本の原風景「枝垂れ桜の咲く里への回り道」では、景観整備を行うことで地域活性化に寄与することを目的としている。

本ルートは、重点整備区間である延長約8kmの県道及び市道と、情報発信拠点となる道の駅「うみてらす名立（なだち）」・「マリンドリーム能生（のうぶ）」によって構成されている。

重点整備区間の県道及び市道については、道幅が狭く勾配や曲がり道の多い樹林地となっているため、景観整備の一貫として道路沿線で障害となっている樹木の伐採や地ならし、桜の植樹を行ってきた。

その活動の中で、伐採する樹木の作業費を樹木管理者から頂き、間伐作業により発生する一部の間伐材を出荷することで植樹活動に係る資金調達を行っている。

実現までの経緯

日本風景街に認定される以前のNP0法人（徳合ふるさとの会）では、限られた範囲で景観を害する樹木の伐採等を自己負担により行っていたが、徳合地域の地主から作業費用を負担するので道路沿線で障害となっている樹木を伐採してもらえないかというオファーがあり、間伐を広い範囲で請負い作業として実施することとなった。その後、森林組合に協力してもらうことで、一部間伐材を出荷し、資金を得る仕組みを構築した。

日本風景街道に認定されてからは、枝垂れ桜の里を世界一にする会が主体となり、現在の間伐作業及び間伐材の出荷を実施している。



間伐作業中の風景



間伐作業後の風景



問い合わせ先

枝垂れ桜の里を世界一にする会 会長 塚越 秋三
〒949-1301 新潟県糸魚川市大字徳合6755
電話 025-521-4545（高田河川国道事務所調査第二課）

取組み概要

フォトコンテスト入賞写真を用いたオリジナル商品の開発

奥能登岬みちづくり協議会では、風光明媚な景観や豊かな自然環境、歴史、風土を活かしながら、奥能登の観光支援や交流促進、地域コミュニティの再生に向けたまちづくりの推進を目指して活動を行っている。

同協議会では、平成20年度から街道沿いの朝日や夕日を撮影した写真によるフォトコンテストにて入賞した写真を用いて、奥能登地方の名産である塩や醤油のラベル、ポストカード等のオリジナル商品を製作し、地域のイベントで販売することで活動に係る資金調達を行っている。

また、平成20年度より奥能登絶景海道の魅力を県内外に発信するとともに、地域の方々にも自分達が住んでいる地域の魅力を再認識していただけるよう、写真コンテストを開催し、それらの写真を用いたカレンダーを製作し、販売することで活動に係る資金調達を行っている。地域住民のみならず、遠方に在住の本地域出身者からも喜びの声が届いている。

実現までの経緯

【オリジナル商品】

観光部会で商品開発会議を行い、カレンダーで応募して戴いた写真や別途募集した写真を使って、ご当地パズルやキーホルダー、ポストカードなどを作成してはどうかという案を基にオリジナル商品の作成に至った。

【カレンダー】

景観部会で当ルートの認知方法、活動資金調達の手法として検討を行い、四季折々の奥能登絶景海道の写真を募集し、その中から月々のカレンダー写真を選考してカレンダーを製作し、500円で販売を行った。



▲オリジナル商品



▲フォトコンテストのようす(左)、カレンダー(右)

問い合わせ先

珠洲(すず)市建設課
〒927-1295 石川県珠洲市上戸町北方1-6-2
電話 0768-82-7757

カテゴリー	資金調達	事例名称	塩の道ルートマップ
地域ブロック	北陸	ルート名称	北アルプス大展望・最長最古の塩の道ルート

取組み概要

マップ作成における広告収入の活用

北アルプス大展望・最長最古の塩の道ルートでは、日本海（新潟県糸魚川市）ーアルプスー太平洋（静岡県牧之原市：旧相良町）をつなぐ350kmの塩の道沿線市町村において、交流活動を通して北アルプスと塩の道の多様な魅力を発見・蓄積・発信していくことを目的としている。

塩の道ルートについては、これまでルート内の4市町が別々にマップを作成していたため、一つのマップで塩の道全体を把握することができず、観光客にとって塩の道ルート上のフォトスポットがわかりづらいところがあった。

そこで、今回観光客にとって見やすいマップで塩の道の魅力をPRすることを目的とし、4市町村を統一したルートマップの作成を計画した。

このルートマップは見開きA5版16ページで作成し、印刷・製本に係る費用については、パートナーシップ団体の広告を載せることで補った。

その後、パートナーシップ団体に無料配付を行い、PRを図った。

実現までの経緯

平成20年度、官民協同でフォトスポットを抽出するためのグループディスカッションを実施。それを元に、塩の道マップにフォトスポットの詳細を載せた塩の道ルートマップの作成を検討した。

その後、ルートマップの印刷・製本にあたって協力頂いたパートナーシップに協賛広告掲載を呼びかけたところ、大町・白馬・小谷（おたり）塩の道祭り実行委員会と糸魚川市観光協会から掲載依頼があり、広告収入による資金調達の実現に至った。

問い合わせ先

アルプス塩の道交流会議 事務局

〒941-0067 新潟県糸魚川市横町1-1-1

電話 025-521-2627 FAX 025-520-4151

メール info@shionomichi.jp HP http://shionomichi.jp

ルートマップ見開き(1ページ目)



ルートマップ広告掲載ページ



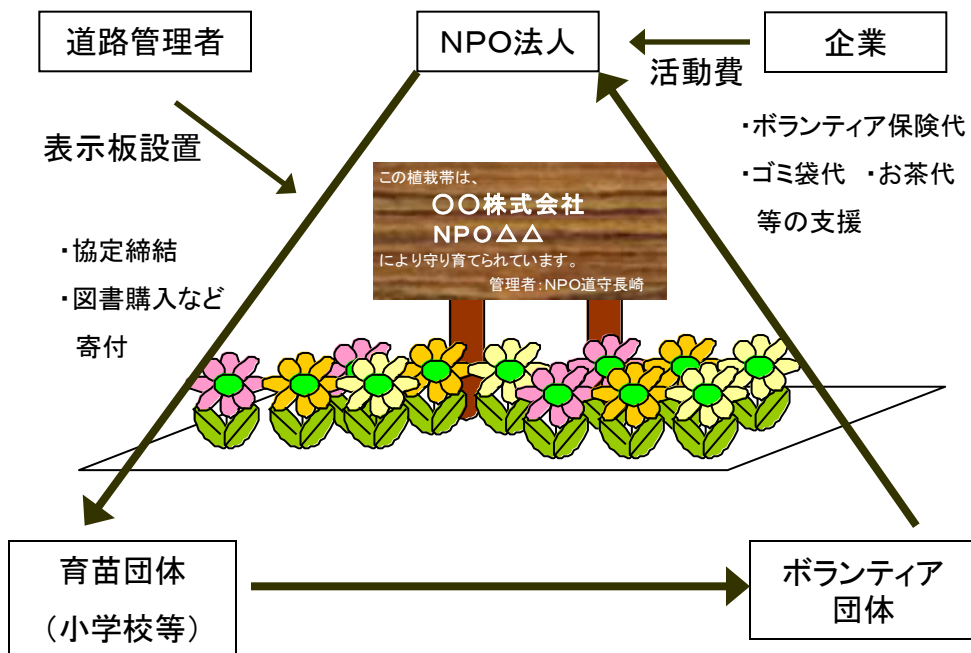
取組み概要

植栽帯の管理において企業等のスポンサーを募りボランティア活動を支える仕組みの社会実験による検証

ながさきサンセットロードでは、ボランティア活動の支援とそれに伴う都市景観の向上を図るため、新たな道路植栽帯の管理の仕組み「道路植栽帯管理システム」を考案し、社会実験を通して検証する。

この「道路植栽帯管理システム」とは、道路植栽帯に協力企業名を表示することで、ボランティア活動で必要となる資金提供をしていただくスポンサーを募り、地域のボランティア活動を支える仕組みである。

(道路植栽帯管理システムの概念図は下図の通り。)



制度概要

名称

道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験）

助成主体

国土交通省道路局

助成対象者・事業

国土交通省と連携して社会実験を実施し、社会実験を行う施策に関連する関係者からなる協議会等

助成要件

道路の構造、占用等に関する法令、基準、通達、事務連絡等の見直し（運用に関する場合を含む）に結びつく可能性のある先進的な施策で、その効果や課題の検証が必要なもの

助成金額・率

1,000万円まで

実現までの経緯

本社会実験は、国土交通省道路局が一般公募した社会実験に対し、「ながさきサンセットロード推進協議会」の構成メンバーである「道守長崎会議」からの提案により採択された事業である。

問い合わせ先

長崎県土木部道路維持課

電話 095-824-1111（代表）095-894-3143（ダイヤルイン）

■ 風景街道地方協議会等の連絡先

- シーニックバイウェイ北海道推進協議会（北海道開発局建設部道路計画課内）
電話 011-709-2311（代表）
- 東北風景街道協議会（東北地方整備局道路部道路計画第二課内）
電話 022-225-2171（代表）
- 風景街道関東地方協議会（関東地方整備局道路部道路計画第二課内）
電話 048-601-3151（代表）
- 北陸 風景街道協議会（北陸地方整備局道路部道路計画課内）
電話 025-280-8880（代表）
- 風景街道中部地方協議会（中部地方整備局道路部計画調整課内）
電話 052-953-8119（代表）
- 近畿風景街道協議会（近畿地方整備局道路部地域道路課内）
電話 06-6942-1141（代表）
- 中国地方風景街道協議会（中国地方整備局道路部地域道路課内）
電話 082-221-9231（代表）
- 四国風景街道協議会（四国地方整備局道路部地域道路課内）
電話 087-851-8061（代表）
- 九州風景街道推進会議（九州地方整備局道路部道路計画第二課内）
電話 092-471-6331（代表）
- 沖縄地方風景街道協議会（沖縄総合事務局開発建設部道路建設課内）
電話 098-866-0031（代表）
- 国土交通省道路局 環境安全課 道路環境調査室
電話 03-5253-8111（代表）